

重点施策マネジメントシート

平成 30 年度事後・決算

平成 年 月 日 時点

資料1-2

重点施策	102	子宝育成プロジェクト	主管課		担当	
基本目標	2	結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり	関係課	① 子育て支援課	② 市民生活課	③ 健康管理課
				④ 庶務課	⑤ 学校教育課	⑥ 生涯学習課

(1) 施策の目標指標、KPI

① 目標指標	数値目標	基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)
2	合計特殊出生率	1.44 (25年度)	1.55 (H42:1.80)	1.41 (H26)	1.46 (H27)	1.42 (H28)	1.43 (H29)

② KPI	重要業績評価指標 (KPI)	基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	関連する定住自立圏共生ビジョン掲載事業
6	年間婚姻数 (重2、施7)	10件 (26年度)	15件	10件	13件	10件	10件	(29)出会いの場創出事業
7	乳幼児紙おむつ購入券給付件数 (重2、施7)	1,028件 (26年度)	増加	1,036件	1,000件	1,016件	857件	(4)子育て世帯への経済的支援
8	地域子ども教室参加率	38.5% (26年度)	40.0%	38.2%	38.3%	38.0%	40.3%	(9)地域子ども教室

(2) 重点施策に関する検証

① 施策の進捗状況	完了	0.0 %	順調	63.6 %	概ね順調	27.3 %	停滞	0.0 %	実施困難	0.0 %
② (1) 数値目標・KPIの実績値と(2) - ①の状況の理由等	数値目標	【停滞】出生数はH28年の464人に対しH29年は454人で若干減少している。また、合計特殊出生率に係る15歳から49歳までの女性の人口も、H28年からH29年で242人減少している。								
	KPI	KPI 6【概ね順調】事業としては概ね順調で、婚活イベントの開催は見込みどおりだが、会員の婚姻数は横ばいである。KPI 7【停滞】事業の進捗としては順調であるが、KPIについては低くなった。理由としては出生数減少及び交付対象となる世帯の減少。KPI 8【順調】水を入れたペットボトルの水圧を利用した工作のアクアキャッチャーから図案に切り目を入れ、開くと図案が浮き上がるポップアップカード作り内容を変更したこと、新たに6年生を対象に卒業制作としてキーホルダー作りを行ったことにより、参加者数が増えた。								
③ 現状と課題、方向性、数値目標・KPI達成に向けた課題・問題点	<p>婚活イベントの女性参加者が募集枠に達しておらず、女性参加者を増やすことが課題となっている。</p> <p>子育て支援制度について、3歳未満児の保育所利用の増加や各種制度が浸透しつつある。引き続き、子育て世帯への情報提供に努める。</p> <p>少子化・核家族化・地域との繋がり希薄化が進み、またインターネット等からの情報により過度な不安を抱いてしまう保護者が増加傾向にある。安心して子どもを産み育てようという気持ちが高まるよう、妊娠から育児までの各種事業、相談窓口の周知や仲間づくりをすすめ、育児不安の早期解消に努める必要がある。</p> <p>少子化が進む状況でも、共働き世帯の増加などにより、放課後児童クラブの加入児童数は、毎年増加している。今後も、共働きで留守家庭の増加傾向は続く見込みであり、学校の空き教室や支援員を確保することが引き続き、課題となっている。</p> <p>3年生から6年生の対象者に、リポーターとして毎年参加してもらえそうな内容と目新しい内容とを複数用意しておくことが参加率を高める鍵である。他市での実施状況やインターネット等によりアイデア・企画を収集することが必要。</p>									
④ 次年度施策の方針	<p>30年度には、気軽に参加できるイメージづくりのため名称を「婚活」から「恋活」に変更した。今後も様々なイベントを開催し、出会いの場を提供できるよう支援を行うとともに、近隣市、関係団体との連携を図る。また、引き続き病院や幼稚園等女性が多い職場への周知や声かけを行い、女性参加者を増やしていきたい。</p> <p>関係課や関係機関と連携を図り、子育てガイド(ハンドブック)の配付や子育てガイド電子書籍版のホームページへの掲載及びFacebookでの発信、子育て支援センターハニカムを通じての各種制度の周知徹底を図る。</p> <p>子育て世代包括支援センター(母子保健型)を開設し、妊娠・出産・子育て期までの切れ目のない支援を図る。また、各種事業を通じて育児不安や負担を把握し、早期に解決できるよう支援するとともに、育児サークルなど母親同士が語り合える育児の仲間づくりをすすめる。</p> <p>平成29年度からは対象が私立幼稚園1園となった。令和元年10月から幼児教育無償化による新制度の動向を見ながら、少子化対策として必要な事業であると思われるので継続していきたい。</p> <p>今後の放課後児童クラブの需要(加入希望)動向を注視し、引き続き各小学校の空き教室の状況を把握するとともに、支援員の確保の方策について検討する。</p> <p>平成30年度にアクアキャッチャー制作からポップアップカード制作に変更したこと、6年生を対象に卒業記念としてキーホルダー制作を実施し参加者が増えたので、同じ内容で継続して実施する。</p>									
⑤ 次年度施策の方針に関連する事務事業名										
15000	乳幼児紙おむつ給付事業	14800	子ども医療費助成事業	14900	出産祝金支給事業	16800	公立保育所運営費ほか2事業(第3子)			
4500	出会いの場創出事業	19200	育児支援事業	39300	地域子ども教室事業	34900	幼稚園就園奨励事業(第3子)			

(3) 当該重点施策に関連する事業について(合計事業費)

事業費	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)	合計
合計	千円	392,253	418,391	439,513	450,144	454,104		1,762,152
一般財源		261,546	240,590	293,883	298,210	301,894		1,134,577

推進委員会からの意見

・地域子ども教室はどこの主催で、アクアキャッチャーはどこの学校で行われたのか。いろいろな内容があるのか。
 ・旭市は0歳から6歳までの支援は充実している。小学校以降の支援はないのか。学童クラブは4年生以降の実施はないのか。
 ・幼児教育無償化になり保育士の増員も必要となるが、確保できているか。保育士の結婚・出産・病気に対応する人員の確保はどうか。

推進委員会からの意見に対する担当課の考え

・地域子ども教室は、放課後に小学校の施設を活用して、もの作りを体験する事業で、生涯学習課が所管しています。アクアキャッチャーは平成28年度から平成29年度まで、市内15小学校の3年生から6年生の希望者を対象に実施していました。平成30年度からは図柄が浮き上がる工作のポップアップカード作りに変更しています。この他、キーホルダー作り、万華鏡作りなども実施しています。

・小学校以降の支援について、平成29年度から子育てガイド「すくすく育てあさひっ子」を0歳から小学校3年生の児童のいる家庭に配布し、情報提供に努めています。子ども医療費助成について、県の補助基準である所得制限を廃止し、対象も高校生等(償還払)まで拡大して実施しています。また、家庭相談員及び保健師による児童の養護・保健・非行・育成等について、幅広い相談業務と家庭や学校などへの訪問も実施しています。

・学童クラブは小学校1年生から3年生を最優先で受入れており、定員に空きがある場合は、希望があれば4年生以上も受入れています。定員の拡大は、必要な支援員の確保など難しい面がありますが、受け入れ体制については今後も整備・充実を図っていきます。

・旭市の保育所部門の職員数は、類似団体と比較して47人多い状況にあります。これは12施設を設置していることによるものですが、今後、保育所の再編や民営化等により人員の削減も考えられますが、現状では、保育料無償化への対応、保育環境の充実を図る必要があることから、ここ数年は新規採用を増やすなど、確保に努めています。また、育児休業等による一時的な職員の減少に対しては、臨時職員の確保により対応しています。

(4) 重点施策関連事業

No.	主な事業	事務事業		単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考欄
					(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	
1	○	14800	子ども医療費助成事業	事業費 一般財源	千円	181,874 116,571	193,776 123,618	208,642 133,363	207,421 133,106	213,023 141,627	
		成果 指標	アイ	子ども一人あたり医療費負担軽減額	円	21,063	22,974	24,740	25,268	25,353 4,677	
2	○	16800	公立保育所運営費ほか2事業(第3子)	事業費 一般財源	千円	62,438 62,438	73,275 73,275	66,031 66,031	65,626 65,626	65,670 65,670	
		成果 指標	アイ	1人あたりの軽減額	円	208,126	236,370	258,944	261,457	268,044	
3	○	14900	出産祝金支給事業	事業費 一般財源	千円	17,550 17,550	20,850 20,850	32,100 32,100	35,600 35,600	32,800 32,800	
		成果 指標	アイ	第3子出産に係る経済的負担軽減額(出産祝金額)	千円	200	200	200	200	200	
		成果 指標	アイ	第2子出産に係る経済的負担軽減額(出産祝金額)	千円	-	-	100	100	100	
4	○	15000	乳幼児紙おむつ給付事業	事業費 一般財源	千円	36,404 36,404	36,792 0	34,504 34,504	33,474 33,474	32,063 32,063	
		成果 指標	アイ	紙おむつ購入券の利用枚数	枚	36,308	36,442	34,418	33,289	29,853	
5	○	15700	放課後児童クラブ運営事業	事業費 一般財源	千円	78,060 16,569	77,544 14,021	83,553 15,521	96,005 19,536	98,378 19,064	
		成果 指標	アイ	放課後児童クラブ加入児童数(月平均)	人数	612	619	681	688	731	
6	○	19330	特定不妊治療費助成事業	事業費 一般財源	千円	3,051 3,051	3,218 0	4,041 4,041	3,031 3,031	3,069 3,069	
		成果 指標	アイ	治療費負担軽減率(助成金額/自己負担総額)	%	36.1	36.1	35.4	29.1	27.1	
7	○	15920	親と子どもの絆プロジェクト事業	事業費 一般財源	千円	0 0	0 0	2,323 2,323	2,300 2,300	2,300 2,300	
		成果 指標	アイ	親と子どもの絆プロジェクト事業を活用して行われた事業数	件	-	-	51	58	58	
8	○	39300	地域子ども教室事業	事業費 一般財源	千円	2,824 411	3,254 2,359	3,301 2,482	2,212 2,212	2,112 2,112	
		成果 指標	アイ	地域子ども教室への参加人数(延べ人数)	人	798	780	745	763	872	
9	○	19200	育児支援事業	事業費 一般財源	千円	1,703 1,703	1,715 0	1,689 1,689	1,590 1,590	1,691 1,691	
		成果 指標	アイ	地域子ども教室子ども向け講座への参加人数(延べ人数)	人	5,306	4,838	3,781	3,949	2,868	
10	○	34900	幼稚園就園奨励事業(第3子)	事業費 一般財源	千円	6,847 6,847	6,467 6,467	1,829 1,829	1,735 1,735	1,498 1,498	
		成果 指標	アイ	対象多子世帯1件当たり補助金交付額	円	124,479	126,804	114,313	173,500	187,250	
11	○	4500	出会いの場創出事業	事業費 一般財源	千円	1,502 2	1,500 0	1,500 0	1,150 0	1,500 0	
		成果 指標	アイ	イベント(講演会を除く)に参加した人数	人	218	215	179	158	197	
12				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
13				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
14				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
15				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
16				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
17				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
18				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								

重点施策に関連する事業